

今ふ時ありゆへ綱の動く成るる夏かくてききふおどろく
むかりゆへ飛上る夏はゆへへ綱の動くあり一粒喰ひと
引うろと思ひもむと早なるものなれば綱の通る二粒目ら
三粒目も尚るし綱の端ハ小蛇穴より引くはゆへに
悪し端を引定ハを人ぐらいつけ葉の表をふさぎ見
引と定ハ自然と葉葉返く様にして玉ありてききふ
ふちハ居ながら待どもと綱へ出ばハ留まると呼聲し
よく餌と付たりるハ付餌のふへ大がふとむむ物なれ